



城南中だより

学校教育目標

希望と愛をはぐくむ
美と活力の学校

4 月 号 令和 7 年 4 月 8 日 発行 第 1 号

〒339-0034 さいたま市岩槻区笹久保577 <http://jounan-j.saitama-city.ed.jp/>

Tel 048-798-0007 さわやか相談室直通 048-797-0514

本日入学の1年生と保護者の皆様、おめでとうございます
新学年に進級を迎えた2年生、3年生と保護者の皆様、おめでとうございます

令和7年度の始まりです

校長 吉原 誠 士

青空に映える城南桜が、生徒をはじめとした地域の方々を迎えてくれました。新たな自分を築く年にしようという一人ひとりの気分を祝うかのようです。新年度、私も含めて、皆が何らかの決心を胸にしていることでしょう。その決意を実行に移すのに、4月初日は最適です。その際、「〇〇ができるようになる」「□□をする立場になっている」など、**変化した姿を「達成目標」として思い描いてもらいたい**と考えます。もちろんそれを1年間追いつけること。バージョンアップ、モデルチェンジ、リニューアルなどなど、イメージに合った言葉で自身を語るのも楽しいことです。

製品開発の世界には「**新製品はsomething new でなければならない**」という言い方があるそうです。私たちも同様です。「**今まで通り**」で満足せず、「**新たな姿**」を目指すようにしましょう。毎回、毎年その精神で頑張りを繰り返すのです。うまくいかなかったり失敗したりしたら修正すればいいだけです。この「頑張る」とは、つまり「勉強する」ことを意味します。学問であれ、音楽であれ、体育であれ、遊びについてでさえも「その遊びについて深く勉強せよ」ということです。現在の中学1年生から3年生までが22世紀の目撃者となる可能性を十分に含んでいます。新世紀の日本や世界、地球の姿を決定するような立場になるであろうことも自覚しておくといよいでしょう。

一年は一日一日の積み上げの上に成り立っています。だから毎日を大切にしなければなりません。しかし「うまくいくかどうかわからない」と心配する人もいるでしょう。こういう時、私は英語の表現「**Nothing is written.**」を紹介します。直訳では「“何もない”が書かれている」となりますが、つまり「何も書かれていない」を表す英語特有の言い回しです。これを「**運命は切り拓くものだ**」と訳した映画がありました。周囲の人たちからの支援や助言を受けながらも、最終的には目標を立てた本人が道を切り拓こうともがくしかないので。活力にあふれる城南中学校を建設するためにも、皆の開拓者精神、負けない心を信じ、1年先の姿と卒業後の活躍を楽しみにします。

そこでスタートにあたっての注意です。生き方の留意点だとも言えます。・・・**これまでの自己をリセットして、よりよい生き方、新たなやり方で出発しようと決めた心意気を邪魔する権利は誰にもありません**。過去を取り上げて噂話のネタにしたり、勝手な想像で変な話を広めたり、会話したこともないのに評価を下したりといったことは厳に慎んでください。私はそのような行為は許しません。SNSを使って匿名で他人を中傷するような卑怯な人間にもならないでください。他人のあり方も大切にすることは、つまり己も大切にされることにつながります。よろしくお願いします。

花咲く花笑み続きます！ 学校、家庭、地域、一緒に頑張りましょう！